

# しあわせ

vol.26

2023年10月



## 【巻頭言】しあわせ

社会福祉法人 京都社会事業財団 評議員 畑 正 高

## 各施設の令和4年度 事業報告

- ・ホームページについて
- ・ひだまり保育園 病児保育について
- ・法人職員目安箱（投書箱）の案内について

## 京都からすま病院のご紹介

## 「大覚寺と大沢池」

現存する日本最古の人工の庭池で、形もほとんど原形をとどめている。池に浮かぶ天神島や菊ヶ島などに植えられた桜やモミジ、松など周囲の景色は絶品で、平安時代前期の庭園として貴重な名勝地。昔から池を周遊しての観月はここよりほかはないと賞されるほどで、嵯峨天皇も舟遊びをしたと言われている。島のひとつ、菊ヶ島に咲く菊を嵯峨天皇が手折って生けたのがいけばな嵯峨御流の始まりだとされている。

【京都府観光ガイド】より



社会福祉法人 京都社会事業財団  
Kyoto Social Welfare Foundation

法人職員 2,500名

## 各施設の所在地

京都桂病院  
京都厚生園  
にしがも舟山庵  
にしがも透析クリニック  
西陣病院  
京都からすま病院  
北野保育園  
成逸センター  
つばさ園・ももの木学園  
くりの木ホーム  
ゆずの木ホーム  
榎の木ホーム  
松陽児童館  
ライフ・イン京都  
二条保育園  
二条保育園  
昭和保护園  
京都桂川園  
京都桂川園久世障害サービスセンター・ショートステイ



社会福祉法人 京都社会事業財団  
Kyoto Social Welfare Foundation

法人本部 〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17番地(京都桂病院内) TEL075-391-5811代(内線8606) / FAX075-393-0140  
URL <https://kyoto-swf.com> E-mail [honbu@kyoto-swf.com](mailto:honbu@kyoto-swf.com)

季刊広報誌 しあわせ 発行/社会福祉法人 京都社会事業財団 編集/法人本部事務局 発行日/2023年10月25日 印刷/有限会社 アクト

# 各施設の令和4年度事業報告

## 西陣病院



**事業総括** 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が流行し始めてから3年目の年となり、当院においても8月、9月に院内クラスターが発生し、診療の抑制を余儀なくされた。また、予算段階から懸念していた水道光熱費をはじめ、物価の高騰により物品の購入などの支出が多くなった。そのような困難な状況の中でも、重点項目に掲げた患者さんが必要とする医療の提供を継続した。

- 重点項目**
- 1 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する発熱外来とワクチン接種を実施した。
  - 2 ケアミックス病院としての特徴を生かし、切れ目の無いきめ細かい医療を提供した。
  - 3 近隣・かかりつけ・開業医・救急を由来とする患者さんの受け入れを徹底した。

〒602-8319 京都市上京区五辻通六軒町西入溝前町1035  
TEL: (075) 461-8800 FAX: (075) 461-5514  
URL: <https://www.nishijinhp.com>  
E-mail: [nisijin@nisijin.net](mailto:nisijin@nisijin.net)

## 京都桂病院



**事業総括** 2022年度は「高度急性期医療の強化」を行動方針とし1月からは新棟でHCU、SCU、ICU 24床の運用を開始し引き続き高度急性期・急性期の医療とがん医療とそれを支える救急医療の充実を図った。COVID-19に対しては重点医療機関として入院加療を担当した。救急車の年間搬送件数は5673台に増加した。

- 重点項目**
- 1 COVID-19対応病床16床とし、年間入院数251名死亡5名であった。
  - 2 年間ダヴィンチ188件、腹腔鏡970件、胸腔鏡181件がん手術を施行した。
  - 3 新棟のER、ICU、SCU、HCUの運用を開始し順調に稼働した。

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17番地  
TEL: (075) 391-5811 FAX: (075) 381-4224  
URL: <https://www.katsura.com>  
E-mail: [info@katsura.com](mailto:info@katsura.com)

## にしがも透析クリニック



**事業総括** 令和4年度も透析患者の診療、にしがも舟山庵入所者の健康管理、一般診療の実績は一定の成果を得ています。透析患者の高齢化という現実もありますが、継続して自宅からの通院患者確保、にしがも舟山庵入居者の受け入れ・協力依頼に努めるなど、今後もクリニックの合理的で健全な診療、運営を継続し、地域医療に貢献します。

- 重点項目**
- 1 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策
  - 2 高齢透析患者や糖尿病性腎症患者への取り組み
  - 3 透析導入実施医療機関、腎臓内科医や糖尿病専門医、在宅医療に携わる医師や看護師との連携(病診連携の重要性を考慮)

〒603-8471 京都市北区大宮西山ノ前町3番地の1  
TEL: (075) 495-1131 FAX: (075) 495-1144  
URL: <https://nishigamo-hdc.jp/>  
E-mail: [nishigamo-hdc@room.ocn.ne.jp](mailto:nishigamo-hdc@room.ocn.ne.jp)

## 京都からすま病院



**事業総括** 2022年度は、4月と9月に大きな赤字を出し、その影響が最後まで響いた年となりました。その要因は夫々だが、ガバナンスが効いていなかったことが最大の要因と考え強化に取り組みました。また地域からの信頼回復とアフターコロナ後の社会貢献を目的に、救急告示病院としての許可を取得して救急患者の受入要請に応えています。

- 重点項目**
- 1 地域連携室の再構築
  - 2 健診・ドック室の再構築
  - 3 経営基盤強化と医療の質改善

〒603-8142 京都市北区小山上総町14  
TEL: (075) 491-8559 FAX: (075) 492-4304  
URL: <https://www.karasuma-hp.com>  
E-mail: [info@karasuma-hp.com](mailto:info@karasuma-hp.com)

## 巻頭言

# しあわせ



社会福祉法人 京都社会事業財団  
評議員 畑 正高

私は、お香の製造販売を業としていてます。生まれた家に受け継がれていた仕事でした。あまり疑問も感じないまま従事し、間もなく引退間際の年齢となっています。仕事の経験が深まるにつれ「ご先祖様は不思議なご縁をくださったもの」と、日本の香りを作る仕事の面白さを楽しめるようになりました。

温暖かつ湿潤な気候に恵まれた我が国は美しい四季に彩られ、そこには季節の移ろいととも暮らして工夫する知恵が育まれてきました。四季折々を語る花や果実など、豊かな香りを楽しめるのですが、それらは力強い香料としていつでも使えるものではありませんでした。それぞれの季節に出会う利那的な美しさだったので。そのような環境に、大陸との交流が深まる中で、異国の産物である多様な香料がもたらされたのです。仏教伝来の頃でした。種々の香料素材は、香りを楽しむ前に、漢方薬でもあり、染料でもあり、何よりも仏前の荘厳の一つでもありました。多様な香料の種類や特性に出会い、その配合の妙を学ぶ内に数百年の歳月が流れ、王朝貴族が和様の雅

を謳歌する頃には、薫物というわが国の香りが楽しめるようになっていました。源氏物語など王朝文学に詳しく書き伝えられています。「真名」と呼ぶ漢字を使いこなすようになった人々が、「仮名」と呼ぶ独自の文字を生み出したのと同じ時間と工夫が、香りの世界にも繰り広げられたのです。

豊かな香りを生み出す香料素材は、温暖な我が国では全く収穫することはできません。二十一世紀の今日でも同じことです。南方の多様な天然の恵みが舶載されて来て初めて、私たちは生活の中に豊かな香りを享受することが可能となりました。香辛料ももちろん同じです。我が国では全く収穫や採集をすることができない香料の数々。白檀・沈香・桂皮・丁香・竜脳・藿香など、漢薬や香辛料として親しまれている多くの個性豊かな自然界の恵み。それらは同時に香りの素材としても古くから伝えられました。その配合などに独自の工夫を施し、新しい価値を付加して、今日まで伝えられてきたのが、日本の香りとして親しまれる香文化です。

素材もないのに、生活文化として受け継がれてきた香文化が、何故に、日本文化の一つとして認識されているのでしょうか。日本文化の中でも、京都らしいと国の内外から認知されています。材料の調達のために東南アジアの各国にお世話になるのですが、それを京都に伝わった知恵や技術で加工すると、日本的な文化力を備えたお香となります。お香は、日本文化の一翼を担って世界で活躍してくれたいです。他の国々でも作られるお香はたくさんあるのですが、日本の香りは完全な独自性を有し、他に比類のないものが愛好家を魅了しています。

漢字(表意文字)と仮名(表音文字)を混在させて自己表現する文字文化を持つ私たちは、世界的に見て、なんと不思議な文化力を受け継いでいるのでしょうか。私の仕事にも同じ不思議な文化力を感じてしまうので、この不思議な力を見つめることの「しあわせ」を次世代に語りついでいきたいと願っています。

## 二条保育園

### 事業総括

プール制が廃止され、京都市による補助金の見直しが行われた。当初、人件費には手を付けないとのことであったが当園では大幅な減額となった。今年度は何とか前年度と同様に配分できたが、今後に懸念があるため、昇給の幅を下げることで歳出の見直しを図った。



### 重点項目

- 1 感染対策をして、日常生活や行事をコロナ以前の状態に戻していった。
- 2 リモートでの研修に積極的に参加、保育に活かした。
- 3 手書きの良さを残しつつ記録のデジタル化を図った。

〒604-8404 京都市中京区聚楽廻東町7番地  
TEL: (075) 841-0139 FAX: (075) 841-6019  
URL: <http://www.nijo-hoikuen.sakura.ne.jp>

## 北野保育園

### 事業総括

プール制（京都市民間保育園職員給与等処遇改善制度）が廃止され、令和4年度から京都市幼保総合支援室により市主体の人員費補助制度となった。新たな制度とプール制との比較で約13億円の減額となり、職員の賞与の支給率の見直し等の対応をとったが、厳しい収支となった。



### 重点項目

- 1 管理的保育から脱却し、豊かな感性を育む保育を進めた。又、年度半ば新型コロナ対策で出来なかった園外活動を積極的に進めた。
- 2 ICTの充実とデジタル化を図った。
- 3 1年変形労働時間制による休日の明確化等、労務改善に取り組んだ。

〒602-8318 京都市上京区七本松通五辻上ル老松町103-60  
TEL: (075) 462-6491 FAX: (075) 462-9128  
URL: <https://www.kyoto-kitanohoikuen.jp/>

## 京都桂川園

### 事業総括

コロナ感染による休業や利用控えの影響を受ける中、基本方針に「一人ひとりが考えて行動できる組織づくり」を掲げ、発生事例に基づいた研修を通して対応力の向上に努めました。また、ホームページをリニューアルにより情報発信の充実を図るとともに、京都市の指定管理の更新、高齢部門が運営指導、就業規則の大幅な改定、京都厚生園との各部署との連携の推進など多忙な一年となりました。



地域ケア会議を対面で再開



ホームページをリニューアル

### 重点項目

- 1 安定且つ持続可能な施設運営
- 2 Withコロナへの予防対策強化と業務継続の実現
- 3 職員育成の強化
- 4 法人内介護施設及び高齢事務センターとの協同
- 5 地域包括支援

〒615-8033 京都市西京区下津林東大般若町32番地  
TEL: (075) 391-1675(代) FAX: (075) 391-1640  
URL: <https://katsuragawaen.com/>  
E-mail: [info@katsuragawaen.com](mailto:info@katsuragawaen.com)

## 京都厚生園

### 事業総括

新型コロナウイルスの影響により、特養でのクラスターの発生や通所事業が休業となることなど、感染症対策に迫られた。その一方で、各事業の管理者が軸となり、自立した事業の運営管理を行い、一人でも多くのご利用者への対応ができるよう、介護や支援の方法・ご家族や地域との連携など、創意工夫に努めた。



久しぶりの外出：松尾大社

### 重点項目

- 1 経営改善・事業の継続性
- 2 園内組織運営と管理体制の見直し
- 3 人材確保・人材育成
- 4 ケア体制とケアの標準化
- 5 地域包括ケア体制のための地域住民・関係者との連携強化（認知症カフェ・地域交流拠点の継続）

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町46番地  
TEL: (075) 391-7870 FAX: (075) 392-0191  
URL: <http://www.kyotokouseien.com/>  
E-mail: [kswf@kyotokouseien.com](mailto:kswf@kyotokouseien.com)

## 松陽児童館

### 事業総括

「おかえりなさいが待っている☆松陽児童館」をスローガンに関わった全ての人の心のよりどころとなれるような児童館を目指します。地域のすべての子どもたちの健やかな育ちを援助する活動と子育て家庭の支援に努めます。学童クラブは今後も人数増加が続くため、安心安全を確保できるよう環境整備を行います。



### 重点項目

- 1 子育て支援
- 2 遊びを通じた子どもたちの健全育成
- 3 地域との連携
- 4 職員研修

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町51-28  
TEL: (075) 392-6311 FAX: (075) 392-6312  
URL: <http://www.kyo-yancha.ne.jp/syouyou/index.html>  
E-mail: [syouyou@kyo-yancha.ne.jp](mailto:syouyou@kyo-yancha.ne.jp)

## 昭和保育園

### 事業総括

運動会や生活発表会等では、参加人数の制限を徐々に緩和したため、保護者参加の一体感のある行事の開催ができました。後半は職員の産休や体調不良等による欠勤が重なり、安定した雇用体制を確保することの難しさを実感しました。



### 重点項目

- 1 戸外遊び中心の保育による運動機能の向上
- 2 地域子育て支援ステーション事業の充実
- 3 職員研修への積極的な参加
- 4 子どもの成長に合わせたクラス編成の調整

〒605-0994 京都市東山区鞆町七条下ル一橋宮ノ内町15-4  
TEL: (075) 561-0091 FAX: (075) 561-0743  
URL: <https://www.showahoikuen.net>  
E-mail: [showa.renga@showahoikuen.net](mailto:showa.renga@showahoikuen.net)

## ライフ・イン 京都

### 事業総括

令和4年度は初めてご入居者がコロナ感染し2回のクラスター発生。入居者の皆さまの命を守ることと人権を守ることのはざままで苦しんだ1年でしたが、職員一丸となって危機を乗り越えました。新しいことにも挑戦しネパール人の介護職員を3名採用。ゆっくり確実に成長中です。ケアセンターでは補助金活用で導入した見守り機器やインカムを有効活用し、業務負担の軽減分をご入居者に対する時間に還元できました。



### 重点項目

- 1 新規入居の推進（実績 29 名入居）
- 2 職員の確保と育成・教育及び職場環境の充実
- 3 設備の維持管理と改修（原状回復工事 10 件）
- 4 新型コロナウイルス感染症と共に入居者が安全かつ楽しい日常を送れる工夫

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町46-2  
TEL: (075) 381-1870 FAX: (075) 381-1899  
URL: <https://lifeinkyoto.or.jp>  
E-mail: [kswf@lifeinkyoto.or.jp](mailto:kswf@lifeinkyoto.or.jp)

## にしがも舟山庵

### 事業総括

令和4年度は、昨年度に引き続き、組織力の向上を主軸とした取り組みを実施した。また、感染症まん延防止のためさまざまな制約がある中ではあるが、施設理念の浸透、開かれた組織風土、職員の自律性の向上等により入居者の日常を大切に支援を続けることができた。



### 重点項目

- 1 近未来を見据えつつ、人とモノ（ICT等）の両面から介護環境を再考する
- 2 職員・組織のエンパワメントに取り組む
- 3 事故防止・災害対応・感染症予防等の体制強化を進める
- 4 組織運営体制の充実
- 5 安定的経営基盤の確保
- 6 地域との連携・貢献活動の推進

〒603-8471 京都市北区大宮西山ノ前町3-1  
TEL: (075) 495-1121 FAX: (075) 495-1161  
URL: <https://funayamaan.com/>  
E-mail: [funayamaan@room.ocn.ne.jp](mailto:funayamaan@room.ocn.ne.jp)

## つばさ園

**事業総括** 国の進める「家庭養育優先・里親の拡充・施設の小規模化かつ地域分散化」を目指した社会的養育推進計画は、虐待が深刻化する中で進めることは厳しい状況にあります。児童養護施設長会、京都市や児童相談所等、京都市全体で取り組んでいこうと思っています。当園では、3つ目の地域小規模児童養護施設を今年度開設予定です。



- 重点項目**
- 1 都道府県社会的養育推進計画の検討
  - 2 被虐待児への支援
  - 3 自立支援
  - 4 里親推進

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町51-28  
TEL: (075) 381-3650 FAX: (075) 393-4316  
E-mail: tsubasa@rondo.ocn.ne.jp

## ももの木学園

**事業総括** コロナ感染対策を厳重に行いながら、子どもへの支援と施設運営を継続しました。被虐待の影響と発達障害が複雑に絡んだ事例が多いことを再認識しています。医学的、心理学的な評価を行い、生活支援を土台に、子どもの回復と成長の促進に施設全体で取り組みました。



- 重点項目**
- 1 定員を維持して事業を継続する
  - 2 生活—心理—医療—教育の専門性が有機的につながるオーダーメイドのケアを行う
  - 3 子どもに応じた自立の形を模索する

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町51-28  
TEL: (075) 381-3699 FAX: (075) 393-4316  
E-mail: momonoki@sage.ocn.ne.jp

## 京都桂看護専門学校

**事業総括** 令和4年度の学生数は、令和3年4月に新入生の募集を停止した為、3年生のみの32名であった。新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底し、臨地実習については前年度より多く臨地で実施できたことと、学内実習の補いにより教育活動の維持に努めた。今年度の卒業生は30名で、29名が看護師国家試験に合格し、合格者全員が京都桂病院へ入職しました。



- 重点項目**
- 1 教育活動の維持と充実：学生が確実に単位取得できるように、教職員が連携して教育活動の充実を努めた。
  - 2 学習環境の維持と整備：学習環境を整える為、設備の老朽化に伴い発生した不具合について修繕対応を行い、施設の機能維持に努めた。

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町46-14  
TEL: (075) 381-0971 FAX: (075) 382-5445  
URL: http://www.katsura-nsc.net

## 法人本部事務局より

### ホームページについて

当法人のホームページでは各施設が地域で提供している公益的な取り組み等を紹介しています。また、こんな記事を載せたい・載せてほしいなどご要望もお待ちしております。URL <https://kyoto-swf.com>



### ひだまり保育園 病児保育について

保護者が当法人施設にお勤めであればご利用いただけます。  
【対象】生後3カ月～小学校就学まで  
【定員】1名(先着順)※2日間は予約可能です  
【料金】1,320円(食事、おやつ、寝具、おむつ等込み)  
【受付】前日17:00までにお電話にて  
※当日は京都桂病院 小児科の受診が必要です。

ぜひご利用ください



### 法人職員目安箱(投書箱)の案内について

法人職員皆さまからの職場での悩み事やご意見、不法行為等の報告を受付けています。なお、投書は無記名でも大丈夫ですが、連絡先・氏名等をご記入いただければお返事させていただきます。



URL <https://docs.google.com/forms/d/1wi4iStbz4cqrSNF0F4nHfZy72ntC3zvNdL9fJJu5DxU/edit>

お問合せ・お申込み TEL (075) 392-2506 (直通)

# 京都からすま病院のご紹介

当院は、1955年7月1日に警察共済烏丸病院(20床)として開設。2020年4月、社会福祉法人社会事業財団に事業譲渡され「京都からすま病院」として再スタートし、4年目を迎えました。病床機能としては、一般急性期病棟

と回復期リハビリテーション病棟の2病棟99床を有します。診療科は、内科、外科、整形外科、消化器内科、脳神経内科、消化器外科、乳腺外科、麻酔科、放射線科、婦人科、リハビリテーション科です。現在11名の常勤医師が勤務しており、内科6名、外科3名、整形外科1名、麻酔科1名の陣容です。一般急性期として、内科は食道・胃・大腸疾患や肝・胆・膵疾患を中心に、すべての消化器疾患の診療を行っています。外科は、腹腔鏡下胃・大腸手術や乳がん等の手術を積極的に

行っています。また整形外科は、手・肘関節外科やリウマチ等の得意分野の他、骨折や捻挫等のいわゆる「けが」や腰痛、肩こり、膝痛といったよくある「痛み」の診断・治療を行っています。また昨年12月より救急告知病院の指定を受け、月に30から40件の救急車を応需しています。本年4月から2名の内科医師が増員となり、吐血患者の応需が可能になり、さらに同じく4月から麻酔科医師が常勤となりました。

一方、回復期リハビリ病棟では、院内で手術を受けられた整形外科患者以外に、他院で手術を受けた脳外科や整形外科の術後患者の脳血管



京都からすま病院  
院長 岡村隆仁



等の手術を積極的に

行っています。また整形外科は、手・肘関節外科やリウマチ等の得意分野の他、骨折や捻挫等のいわゆる「けが」や腰痛、肩こり、膝痛といったよくある「痛み」の診断・治療を行っています。また昨年12月より救急告知病院の指定を受け、月に30から40件の救急車を応需しています。本年4月から2名の内科医師が増員となり、吐血患者の応需が可能になり、さらに同じく4月から麻酔科医師が常勤となりました。

一方、回復期リハビリ病棟では、院内で手術を受けられた整形外科患者以外に、他院で手術を受けた脳外科や整形外科の術後患者の脳血管

2023年9月4日